



ぬまづの宝100選

静岡県初の鉄道として明治20年に敷設された蛇松線。昭和49年に廃線となったあと、全長約1.8キロの緑道として整備され、蛇松緑道と名付けられました。

緑道にはかつての面影を残した境界杭や、枕木を活用したベンチなどもみられ、歴史を感じることができます。また、緑道の南端にあたる蛇松広場にはベンチや藤棚などが整備され、市民憩いの場として親しまれています。

ぬまづ観光ボランティアガイドの和田さんは「広報ぬまづ5月1日号が発行される頃には藤の花、そのあとは紫陽花も見頃を迎えます。緑道が鮮やかに染まる季節ですので、お散歩がとても気持ちいいですよ」と案内してくれました。

足元の舗装や植栽の雰囲気など、区画ごとに趣が変わるため、歩いていて飽きることのない、まさにぬまづの宝100選さんぽにうってつけの蛇松緑道。天気のよい日にお出かけしてみてください。自転車は降りて通行しましょう。

📍緑地公園課 ☎055-934-4795

蛇松緑道



広報ぬまづ 2025年5月1日号 No.1735 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(4月1日現在) 人口 18万 4,563人 男性 9万 1,103人 女性 9万 3,460人 世帯数 9万 3,959世帯



原海岸と地引網

青く広がる海と空に包まれる原海岸。ここでは、昔ながらの地引網を体験できます。

千本浜から富士へと続く海岸線で古くから行われてきた地引網は、今では観光体験として多くの人に親しまれ、年間2,000人以上が訪れています。大人も子供も一緒に力を合わせて網を引き、とれた魚はその場で調理して味わうこともできます。

この時期はタイやコチ、カワハギがかかることも。ただ、どんな魚がとれるかは、当日になってのお楽しみ！

原海岸で地引網体験を楽しんで海の恵みと触れ合うひとときを過ごしてみませんか？



「ぬまづの宝100選」市内巡回写真パネル展開催中！！


沼津の魅力を集めた「ぬまづの宝100選」の写真パネル展を開催しています。年間を通じて市内各所で巡回し、6月は市民文化センターでご覧いただけます。ぜひ会場に足を運んでみてください。

※開催スケジュール等の詳細は、ぬまづの宝100選ホームページをご覧ください。

☎広報課 ☎055-934-4839



広報ぬまづ 2025年6月1日号 No.1737 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>
広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら 

駿河湾のたからじま

淡島

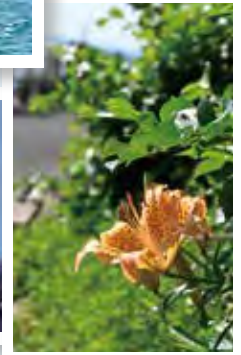


船で渡って
冒険スタート！

おもしろい
形の岩が
いっぱい！



あ、
見つけた！



内浦重寺沖に浮かぶ淡島は、海底火山のマグマの通り道が隆起し浸食に耐えて残ってできた島で、伊豆半島ジオパークの見どころのひとつです。島を巡ると、溶岩や柱状節理と呼ばれる柱状の割れ目のある岩などを見ることができます。海越しの富士山や自然を眺めながら島一周約2.5kmの遊歩道散策や、島周辺の豊富な海洋生物などを展示した水族館を楽しめます。

☎観光戦略課 ☎055-934-4747



沼津観光ポータル

さらに深掘りした情報はエフエムぬまづで聴くことができます！

エフエムぬまづ(76.7MHz)では「深掘り！ぬまづの宝100選」を放送中です。宝にゆかりのあるゲストをお招きし、パーソナリティ神田あや乃さんが現地取材しながら、個性と魅力にあふれるぬまづの宝100選を紹介しします。毎月第1・3土曜日の10時20分頃からラジオやインターネットでお聞きいただけるほか、過去の放送は市公式ポッドキャストで配信しています。

☎広報課 ☎055-934-4839



ぬまづの宝100選



広報ぬまづ 2025年7月1日号 No.1739 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

©NUMAZU City Office

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら





沼津方式は、1975年に沼津市で始まったごみの分別回収方式で、今年で50年を迎えました。市民の皆さんの協力のもと、当時の分類方法で「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「資源ごみ」の分別を徹底し、環境保全とごみ減量を推進してきました。当時として画期的であったこの取組は、「沼津方式」と呼ばれて全国に広がり、日本のリサイクル文化の先駆けとして高く評価されています。

ごみの分別排出は、地球環境に優しい資源循環型社会の実現につながります。沼津方式によるごみの適正処理は、昨年度閣議決定した第五次循環型社会形成推進基本計画に地域住民・事業者の皆さんと取り組む「循環型社会の形成に向けた連携・協働の取組の推進」として盛り込まれています。

市ではこれからも、市民の皆さんとの協働による循環型社会の形成を推進していきます。皆さんも引き続き、ごみの分別排出にご理解とご協力をお願いします。

☎クリーンセンター管理課 ☎055-933-0711

リサイクル 未来を変える 第一歩

沼津方式 since 1975



いつもありがとうございます。
引き続き、適切な分別にご協力ください。



広報ぬまづ 2025年8月1日号 No.1741 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

©NUMAZU City Office

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(7月1日現在) 人口 18万 4,338人 男性 9万 997人 女性 9万 3,341人 世帯数 9万 4,301世帯

御成橋

狩野川とアーチ型の御成橋の眺めは、沼津を象徴する景観のひとつです。夜にはライトアップされ、昼とは違う美しさを見せてくれます。

御成橋の歴史は古く、前身となる港橋(湊橋)が開通したのは今から149年前の明治9年。沼津で初めて狩野川に架かった橋でした。当初は今で換算すると約100円の通行料がかかっていたそうです。明治45年には、県東部で初となる鉄橋が完成し、御用邸へ訪れる皇族が通ることから「御成橋」と名付けられました。その後、洪水による破損や流出があり、昭和12年、現在の橋に架け替えられました。戦禍にも耐え、長きにわたって人々の生活を支えてきた御成橋からは、狩野川はもちろん香貫山や牛臥山、沼津のまちなみを眺めることができます。また、初夏のこいのぼり、夏の花火大会、冬の消防出初式での一斉放水といった四季折々に狩野川で行われる行事も、御成橋と一緒に眺めることでより沼津らしさを感じられる気がします。週末は我入道の渡し船も運航していますので、秋風を感じながら御成橋がつくり出す沼津の景色を味わうのもおすすめです。

まちと人をつなぎ続ける沼津のシンボル御成橋。季節を感じるお散歩に出かけてみませんか。



ぬまづの宝100選



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2025年10月1日号 No.1745 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

TEL 055-934-4703 FAX 055-935-1560 メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(9月1日現在) 人口 18万 4,255人 男性 9万 972人 女性 9万 3,283人 世帯数 9万 4,427世帯



沼津の寿司



沼津は海の幸に恵まれ、「寿司のまち」としても有名で、港周辺を中心に多くの寿司店が並びます。豊富な魚種を誇る駿河湾から、サバやアジ、マグロ、タイなど豊富な種類の魚介が沼津港に揚がります。そして、駿河湾の名産であるしらすや桜えびを、獲れたての生で食べられるのは地元ならではの贅沢です。

寿司には高級なイメージがありますが、市内には気軽に楽しめる店も多く、利用シーンに応じて選べるのも魅力です。おもてなしに、頑張った日のプチご褒美に、仲間との気軽な食事に。沼津の寿司をもっと楽しんでみませんか。

◎水産海浜課

☎055・934・4753

さらに深掘りした情報はエフエムぬまづで聴くことができます！

エフエムぬまづ(76.7MHz)では「深掘り！ぬまづの宝100選」を放送中です。宝にゆかりのあるゲストをお招きし、パーソナリティ神田あや乃さんが現地取材しながら、個性と魅力にあふれるぬまづの宝100選を紹介します。11月は「鮭有川」の有川昌宏さんに、沼津の寿司の魅力をたっぷり話してもらいます。

◆放送時間が変わりました

放送時間が毎月第1・3日曜日の9時23分頃に変更となりました。ラジオやインターネットでお聞きいただけるほか、過去の放送は市公式ポッドキャストで配信しています。

◎広報課 ☎055-934-4839



ぬまづの宝100選



広報ぬまづ 2025年11月1日号 No.1747 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

©NUMAZU City Office

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら






海中みそぎ

牛臥山公園の奥、小浜海岸では、毎年1月に「海中みそぎ」が行われます。新年の豊穡と安寧を願って、神男かみおと呼ばれる男たちがふんどし姿で神輿みこしを担ぎ、背中にお面を付けた猿田彦の指揮で浅瀬を渡御します。江戸時代から続くこの行事は、空襲で神輿が焼失し一度途絶えましたが、平成13年に有志の熱い思いで復活しました。寒風が吹きすさぶ中、輝く冬の海で神輿を担ぐダイナミックな姿は、まさにフォトジェニック！迫力のベストショットをねらってみませんか。



ぬまづの宝100選



令和8年も開催します。当日、直接会場へどうぞ。
と き 令和8年1月12日(祝)、14時～15時
ところ 小浜海岸
📞みそぎ祭り祭典実行委員会 原田さん 
☎080-5297-0845



ぬまづフォトストック&ビューア
「だるま夕日」(撮影者みんさん)

市内の魅力ある風景などの写真を投稿しませんか

市ホームページ「ぬまづフォトストック&ビューア」では、沼津の魅力をテーマに皆さんが撮影した写真を公開中！公開した写真は利用規約のもとフリー素材としてどなたでも利用できます。

皆さんからのすてきな写真の投稿をお待ちしています。

📞広報課 ☎055-934-4839



フォトストック
&ビューア



広報ぬまづ 2025年12月1日号 No.1749 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(11月1日現在) 人口 18万4,094人 男性 9万895人 女性 9万3,199人 世帯数 9万4,454世帯



沼津垣

沼津垣は、駿河湾から吹き付ける強い風や砂から暮らしを守るために生まれた沼津ならではの竹垣です。箱根で採れる篠竹しのたけを一本一本丁寧に網代編みあじろで編み込み、実用性を備えながら模様あじろの美しさも楽しめるのが、沼津垣の大きな魅力です。江戸時代にはすでに使われていたといわれ、沼津の風景の一部として長く親しまれてきました。

また、全国で土地の名がついた竹垣は近畿地方で見られる「大津垣」と沼津垣の2つしかないと言われています。現在も、沼津御用邸記念公園や若山牧水記念館などでその姿を見ることが出来ます。職人と沼津で暮らしてきた人々の思いが編み込まれた沼津垣を見て行ってみてはいかがでしょうか。



ぬまづの宝100選

伝統の沼津垣、作ってみませんか。

沼津垣製作講習会に参加して沼津垣を作りましょう。

とき 2月26日(木)、3月10日(火)～13日(金)、9時～16時(全5回)

ところ 高齢者就業センター(千本プラザ内)

対象 市内に住む概ね55歳以上で、全回受講できる人

定員 5人(先着順)

受講料 20,000円(材料費)

申込方法 2月9日(月)、9時から電話で

※製作した沼津垣(約180cm×約90cm)は、持ち帰ることができます。

☎沼津市シルバー人材センター ☎055-964-1153



広報ぬまづ 2026年2月1日号 No.1752 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

TEL 055-934-4703 FAX 055-935-1560 メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(1月1日現在) 人口 18万 3,750人 男性 9万 739人 女性 9万 3,011人 世帯数 9万 4,353世帯



愛鷹広域公園

市北部にある森に囲まれた自然豊かな愛鷹広域公園は、東京ドーム約4個分の敷地に野球場や多目的競技場、スポーツ広場などを有し、屋外スポーツやレクリエーションの場として利用されています。

また、四季折々の自然が楽しめる市民の憩いの場としても親しまれ、桜の名所やホテルの生息地としても知られています。県営愛鷹球場から続く公園西側の桜並木がこれから見頃を迎えます。晴れた日の散歩にうってつけの愛鷹広域公園。暖くなるこれからの季節、お弁当を持ってピクニックにでかけてみてはいかがでしょうか。



ぬまづの宝100選



広報ぬまづ 2026年3月1日号 No.1754 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(2月1日現在) 人口 18万3,510人 男性 9万624人 女性 9万2,886人 世帯数 9万4,296世帯